

令和 8 年 度

町道石沢・後平線配水管布設替工事その 1

数 量 計 算 書

七 戸 町 水 道 事 業

# 配水管布設工事

DIP-GX  $\phi$  200

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 管材費 )		布設延長 DIP-GX φ 200 $L = 140.17 + 4.53 = 144.70\text{m}$	
		平面延長 DIP-GX φ 200 $L' = 139.85 + 4.20 = 144.05\text{m}$	
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 200×5.0m	直管 16+10 = 26.00	
		切管 2 = 2.00	
		$\Sigma = 28.00$	28 本
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×200	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×45°	4 = 4.00	4 個
両受曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×45°	2 = 2.00	2 個
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ 200	1 = 1.00	1 個
短管 1 号	GX形 内面粉体塗装 φ 200	1 = 1.00	1 個
G-Linkセット	GX形 φ 200	7 = 7.00	7 個

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(異形管・ソフトシル弁用) 接合セット	GX形 φ 200	$(1 \times 2[T] + 4[曲] + 2 \times 2[両曲] + 1 \times 2[継] + 1[1号] + 2[仕]) - 7 = 8.00$	8 個
ライナ	GX形 φ 200	$2 = 2.00$	2 個
フランジ蓋	FCD φ 200	$1 = 1.00$	1 個
不断水T字管	ACP用 バルブ付 φ 200×200	$1 = 1.00$	1 基
G X形 受挿し付仕切弁	FCD φ 200	$2 = 2.00$	2 個
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 GF	$1 = 1.00$	1 組
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 RF	$1 = 1.00$	1 組

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その1			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図			数 量		
( 材 料 費 )							
仕切弁筐	大 φ 200 DP=1000 座台共						
		2	=	2.00	2 基		
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm						
		144.05	=	144.05	144 m		
管明示テープ	W=3cm						
		$0.220 \times \pi \times 1.5 \times 4/5 \times 144.70$	=	120.01	120 m		

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その1			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量		
( 労 務 費 )							
铸铁管布設工	機械力 φ 200						
		144.70	=	144.70	144.7 m		
铸铁管切断工	エンジンカッター φ 200						
		6[切管]	=	6.00	6 口		
G X継手接合工	(直管部) φ 200						
		26[直管]+2[切管受口]	=	28.00	28 口		
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 200						
		7	=	7.00	7 口		
G X継手接合工	(異形管部) φ 200						
		8	=	8.00	8 口		
不断水連絡工	ACP用 バルブ付 φ 200×200						
		1	=	1.00	1 基		
仕切弁設置工	機械力 φ 200						
		2	=	2.00	2 基		
仕切弁筐設置工							
		2	=	2.00	2 基		
フランジ継手工	7.5K φ 200						
		2	=	2.00	2 口		
管明示シート工							
		144.05	=	144.05	144 m		

\_\_\_\_\_

変更後を示す

[illegible]

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 土 工 費 )		①町道(幹線) φ 200 DP=1,000 69.01+70.84+4.20 L= 144.05	
舗装版切断工	アスファルト t=15cm以下	① t=7cm 144.05×2筋 = 288.10	288 m
舗装版取り壊し掘削工	As バックホウ 0.20m <sup>3</sup> クローラ型 t=10cm以下	① t=7cm 0.60×144.05 = 86.43	86 m <sup>2</sup>
機械掘削工	バックホウ 0.20m <sup>3</sup> クローラ型 土 砂	① 0.60×(1.32-0.07)×144.05 = 108.03	
		a-a (1.76+0.96)×1/2×0.80×0.60 = 0.65	
		B詳細 (2.24+1.50)×1/2×0.37×0.60 = 0.41	
		Σ = 109.09	109 m <sup>3</sup>
機械埋戻工	バックホウ 0.20m <sup>3</sup> クローラ型 砂	① 0.60×(1.32-0.60)×141.26 = 61.02	
		a-a (1.76+0.96)×1/2×0.80×0.60 = 0.65	
		B詳細 (2.24+1.50)×1/2×0.37×0.60 = 0.41	



変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		$\Delta \text{管積 } 0.220^2 \times \pi \div 4 \times 144.70 = -5.50$	
		$\Sigma = 56.58$	56 m <sup>3</sup>
埋戻用砂	路盤用砂	$56.58 \times 1.2 = 67.89$	67 m <sup>3</sup>
残土処理工	4tダンプ L=10.0km以下 土砂 バックホウ 0.20m <sup>3</sup>	$109.09 = 109.09$	109 m <sup>3</sup>
廃棄物運搬工	4tダンプ L=4.5km以下 As塊 バックホウ 0.20m <sup>3</sup>	$86.43 \times 0.07 = 6.05$	6 m <sup>3</sup>

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
( 道路復旧費 )			
町道(幹線)仮復旧工 凍上抑制層	再生切込碎石 RC-40 t=17cm	① 86.43 舗装版取壊し工より = 86.43	86 m <sup>2</sup>
町道(幹線)仮復旧工 下層路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=23cm	① 86.43 = 86.43	86 m <sup>2</sup>
町道(幹線)仮復旧工 上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=17cm	① 86.43 = 86.43	86 m <sup>2</sup>
町道(幹線)仮復旧工 舗装工	ガラス入再生密粒度As(13) t=3cm 人力 プライム	① 86.43 = 86.43	86 m <sup>2</sup>

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その 1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(廃棄物処理費)			
廃棄物処理費	As塊	6.05×2.35 = 14.21	14 t
処分費	建設発生土	109.09 = 109.09	109 m <sup>3</sup>

# 交通誘導員算定根拠

配水管布設工事 DIP-GX φ 200

	工 種	①標準作業量		変更前		変更後		計算式	備 考
				数量②	作業日数	数量②	作業日数		
幹線 幹線 幹線 幹線	舗装切断 (As t=15cmまで)	203	m/日	288	1.41			②/①	国交省積算基準
	舗装取壊 (BH0.20m3 As t=10cmまで)	194	m <sup>2</sup> /日	86	0.44			②/①	実務必携
	掘削 (BH0.20m3)	59	m <sup>3</sup> /日	109	1.84			②/①	実務必携
	埋戻 (BH0.20m3) タンパ 締固	36	m <sup>3</sup> /日	56	1.55			②/①	実務必携 (タンパ 施工量)
	凍上抑制層 タンパ W=1.8m未満 t=17cm	222	m <sup>2</sup> /日	86	0.38			②/①	実務必携：100m <sup>2</sup> /0.45日/1層
	下層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=23cm	111	m <sup>2</sup> /日	86	0.77			②/①	実務必携：100m <sup>2</sup> /0.45日/2層
	上層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=17cm	111	m <sup>2</sup> /日	86	0.77			②/①	実務必携：100m <sup>2</sup> /0.45日/2層
	舗装(t≤5cm) 人力施工 t=3cm	250	m <sup>2</sup> /日	86	0.34			②/①	実務必携
	铸铁管布設工 φ 200	41	m/日	144.7	3.52			②/①	実務必携：5.8h/日÷1.41h×10m
	G X継手接合工 φ 200 直管部	16	口/日	28	1.75			②/①	実務必携：1日÷0.06人[日]/口
	G X継手接合工 φ 200 G-Link部	9	口/日	7	0.77			②/①	実務必携：1日÷0.11人[日]/口
	G X継手接合工 φ 200 異形管部	14	口/日	8	0.57			②/①	実務必携：1日÷0.07人[日]/口
作業日数計					14.11				
					15日				
交通誘導員＝作業日数計×2人					30人				

# 仮設ガードレール撤去工事

## H形鋼付（リース材）

変更後を示す

仮設ガードレール撤去工事		H形鋼付（リース材）	町道石沢・後平線その1	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量
（ 労 務 費 ）				
		H形鋼付ガードレール	N = 45 = 45基	
仮設ガードレール 撤去工	H鋼基礎			
		45基×5m	= 225.00	225.0 m
交通誘導員B				
		誘導員算出根拠より	= 4.00	4 人
仮設ガードレール 運搬費	現場～基地			
		45基×0.609 t	運搬費(積上)に計上 = 27.40	27.4 t

## 交通誘導員算定根拠

仮設ガードレール撤去工事

	工 種	①標準作業量		変更前		変更後		計算式	備 考
				数量②	作業日数	数量②	作業日数		
	仮設ガードレール撤去工	120	m/日	225	1.87			②/①	土木コストP. 536、土木施工P. 593
作業日数計					1.87				
					2日				
交通誘導員＝作業日数計×2人					4人				